

# 平成28年度 第1回学校協議会

大阪府立長野北高等学校平成28年度第1回学校協議会が6月16日に本校会議室にて執り行われました。

出席者

## 【学校協議会委員】

寺西 淳 様  
工藤 京子 様  
西光 正博 様  
原田 勝次 様 (欠席)  
伊藤 絹代 様  
山口 好美 様

## 【事務局】

校長 大門 雅人  
教頭 奥野 隆博  
教頭 平松 敏機  
事務長 阪口 満  
首席 井迫洋一郎  
首席 及川 龍貴 (記録)

## 【職員】

生徒指導部長 錦 信好  
総務部長 松村佐江子  
特別教育活動部長 南野 美紀  
図書教務部長 及川 龍貴  
進路指導部長 大倉 順子

41期学年主任 田中 康之  
42期学年主任 楠木 麻由  
43期学年主任 西田 直樹

英語科 白石亜由子  
英語科 貫名 泰仁  
数学科 木下 尚子

## 1. 学校長挨拶

昨年度の反省を踏まえ本年度の学校目標に向けて取り組んでいく。又、協同学習を更に進めるため新任の先生にも頑張ってもらっている。今年も忌憚ない意見を賜りたい。

## 2. 協議案件提出 (奥野教頭より資料の説明)

## 3. 協議会委員、事務局紹介 (奥野教頭より紹介)

## 4. 長野北高等学校 学校協議会実施要項等の説明 (奥野教頭より資料の説明)

## 5. 会長選任

寺西 淳 様が、校長の推挙により本年度委員長に選任。代理役は、西光 正博 様。

## 6. 協議案件提出、協議

### ①平成 28 年度学校経営計画説明

大門校長より 28 年度経営計画の説明（HP にアップされている資料に準ずる）

特筆する事項について

- ・ 河内長野市・富田林市・大阪狭山市近辺の中学校の志望が多いため、地域から信頼される学校づくりを目指す。
- ・ 大阪府の学校経営推進事業で ICT 機器の充実を提案したが落選。代替として、同窓会からの援助を受け、ICT 機器の導入を試みる予定。
- ・ 創立記念日に、「協働的な学び」の実践校である和歌山県立伊都・伊都中央高等学校に学校視察を全教員で行った。
- ・ 授業研究プロジェクトチーム（授業力向上プロジェクトチームから名称変更）を立ち上げ、教科を越えた教員同士で、授業についての意見交換を実施。
- ・ 人権課題（いじめ、デートDV、SNS など）について、全学年としての取り組みを実施。
- ・ 千代田駅前たそがれコンサートに、軽音楽部だけではなく、コーラス部も出演予定。
- ・ 同窓会と連携し、卒業生を高校に招き、在校生と進路に関する交流会・相談会を実施予定。
- ・ 若手が多く、ミドルリーダー、更に、ヤングリーダーの育成も視野にいれた学校経営に力を入れている。
- ・ 外国籍生徒の状況と本年度の対応。

### ②各分掌・学年より本年度の目標、計画等

質疑応答について

#### 1. 図書教務部（図書教務部長より、役割・活動計画・活動方針などを説明）

Q：地元探訪について

A：地元探訪（1年：富田林寺内町を探索し、大阪大谷大学をゴール  
2年：狭山池周辺を探索し、帝塚山学院大学をゴール 3年：三日市町から高野街道を探索）

Q：習熟度別少人数指導についての詳細

A：1年生 数学Ⅰ（3単位）、コミュニケーション英語Ⅰ（3単位）  
2年生 化学基礎（2単位）、家庭総合（2単位）  
クラスは定期考査を参考に生徒の希望も配慮し、1クラスを2クラスに分割。  
1年生は、基礎学力の定着を目指し、学力差・苦手意識が高い数学・英語を重点的に、2年生は、実習授業の細やかな配慮を図り、理科・家庭科に配置している。

#### 2. 生徒指導部（生徒指導部長より、指導方針・指導方法・現状報告などを説明）

Q：近隣の自転車及びバイクの違法駐輪について

A：ご迷惑を掛けているのが実情であるが、木戸住宅の方々と密に連携して防止に努めていく。

Q：遅刻指導について

A：減少傾向にはあるが、指導が入り難い生徒もまだまだいるのが現状である。

3. 進路指導部（進路指導部長より、進路状況などを説明）

Q：卒業生の進路状況のうち、未定の生徒について

A：就職希望であるが残念ながら実現できなかった生徒や浪人生、卒業時点では就職が決定していなかったが、卒業後に就職が決まった生徒なども含まれている。

Q：就職決定のうち、非正規雇用の生徒がいるか？

A：バイトから正規雇用になる予定の生徒など、少数だが存在する。

Q：就職が多岐にわたっているので負担は大きいのではないか？

A：就職支援コーディネーターの外部支援を受け、個々の生徒を細やかに指導できるように努めている。

Q：難関私立4年制を目指す生徒について

A：志望する生徒には、特別授業を実施しているが、受験料や入学金など、金銭面の課題もあり、より合格の可能性が高い大学を受験する生徒が多いのが現状である。

4. 保健部（保健部長より、学校安全計画・学校保健計画などを説明）

5. 総務部（総務部長より、業務内容・PTA活動などを説明）

6. 特別教育活動部（特別教育活動部長より、活動方針・体育祭の様子などを説明）

7. 第1学年（43期生 学年主任より、学年目標・生徒の現状・今後の取り組みなどを説明）

8. 第2学年（42期生 学年主任より、学年目標・生徒の現状・今後の取り組みなどを説明）

9. 第3学年（41期生 学年主任より、学年目標・生徒の現状・今後の取り組みなどを説明）

7. 事務局からの諸連絡

次回、第2回は10月13日（木）本校にて開催。